

平成20年10月8日

各 位

上場会社名 株式会社メルコホールディングス
代表者 代表取締役社長 牧 誠
(コード番号 6676)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 松尾 民男
(TEL 052-251-6891)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年4月24日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|-------|--------|-------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 71,000 | 3,000 | 3,000 | 1,700 | 73.51 |
| 今回発表予想(B) | 63,000 | 2,300 | 2,300 | 1,300 | 56.21 |
| 増減額(B-A) | 8,000 | 700 | 700 | 400 | |
| 増減率(%) | 11.3 | 23.3 | 23.3 | 23.5 | |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期) | 66,868 | 1,405 | 1,597 | 923 | 39.96 |

修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間の業績予想

当社グループの上半期の売上高は、コンシューマ市場において夏の商戦が低調に推移し、さらに秋口に掛けて個人消費の減退が鮮明になったこと、また、法人系の需要も景気の退潮を反映して弱含んで推移したことなどにより当初の予想を下回る見込みとなりました。

また、ここ数年にわたって伸張の著しかった海外の売上高についても新製品を投入する下期を前に無理な拡販を控えたことや特許係争中の米国でのネットワーク製品の売上が減少した影響で前年並みに留まりました。

製品別の状況は、半導体部品の値下がりの影響で販売価格の下落したメモリ製品の売上高が前年比でマイナスとなり、数量ベースで高い伸びを見せたストレージ及びNAS製品では単価下落や在庫補償(競争力を保つための売上値引き)の増加があり前年比でわずかな売上増に留まりました。

利益については、第2四半期に売上高重視に方針を移し市場で価格攻勢に転じましたが、PC関連市場が低迷し第2四半期の後半に売上が伸び悩みました。それに伴い利益についても当初予定を下回る見込みとなりました。

以上により、平成21年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を上記の通り修正します。

(2) 通期連結業績予想

通期の業績予想につきましては、現在策定中であり第2四半期連結決算の発表時(平成20年10月27日(月)予定)に公表する予定です。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上